知床オーロラファンタジーのご案内

2010年2月5日(金曜日)〜3月21日(日曜日)

スモークをスクリーンにしてレーザー光線を照射

今年で第２４回目を迎える知床ファンタジア２０１０は毎晩午後８時より２０分間、見学に訪れた人達を幻想的な世界へと導きます。厳寒の張りつめた空気の中、空中に映し出されるオーロラは見る者すべてを魅了し、寒さを忘れ感嘆の声が上がります。

第一夜「オヌマン」夕暮れ、第二夜「アプ」流氷、第三夜「シリエトク」地の涯、の三夜構成になっており、テーマに合わせて「赤・青・緑」の三つの「光」で知床の夜を彩ります。

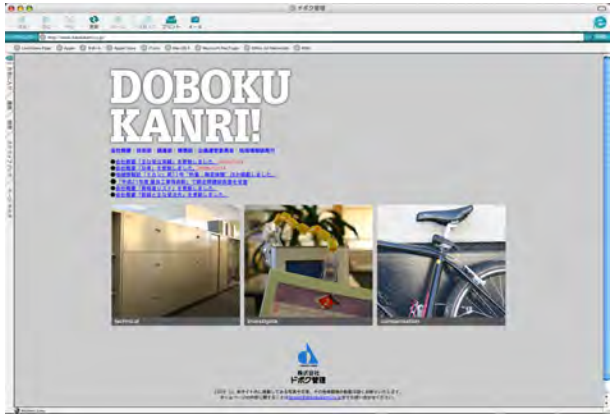
機会があれば是非知床の街に映し出されるオーロラをご鑑賞してみてはいかがでしょうか。

会場案内図

ライトアップされたトンネル

詳しくは、知床ファンタジア実行委員会（知床斜里町観光協会 内）
TEL.0152-22-2125 FAX.0152-23-6226まで。
主催／知床斜里町観光協会

弊社ホームページリニューアルのお知らせ



2月中のリニューアルを目指し作業中！（写真は現在のトップページ）

現在、２月下旬を目標に弊社ホームページのリニューアルオープンに向けて準備中です。トップページは相当イメージが変わると思いますが、今までの各サイトのコンテンツは引き継いでいきます。

この地域情報誌につきましても、誌面の都合上掲載できなかった内容については、ホームページで紹介していきますので、変わらぬご愛顧のほど宜しくお願い致します。

地域情報誌の特集記事（地域情報）に関して掲載希望のテーマ等がありましたら、企画運営委員会デザイン室desgin@dobokukanri.co.jpまでご連絡ください。全ての希望には添えませんが、ぜひ参考にさせていただきます。

本 社

建設コンサルタント業・測量業・補償コンサルタント業・建築設計
ISO 9001：2008認証登録

株式会社ドボク管理

本　　社●〒090-0801 北見市春光町１丁目２４番地３ TEL.0157-26-3321 FAX.0157-22-7508
札幌支店●〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目10番地4 TEL.011-708-0708 FAX.011-708-7700
旭川支店●〒070-0831 旭川市旭町1条13丁目688番144 TEL.0166-54-7270 FAX.0166-51-1363
網走出張所●〒093-0076 網走市北６条西３丁目３番地 TEL.0152-43-4150 FAX.0152-43-4160

ドボクン！

DOBOKU KANRI!
地域情報誌
発行（株）ドボク管理

ホームページ　http://www.dobokukanri.co.jp/

ドボク管理 網走出張所
業務部紹介

特集

地域の喫茶店[オホーツク編]

オホーツクの魅力ある喫茶店

株式会社ドボク管理

網走出張所

業　務　部　紹　介

はじめに

近年、社会経済の変化や産業構造の変遷にともない、公共投資財源の逼迫が顕在化するなか、社会資本の効果的かつ効率的な整備の推進が求められています。

網走出張所は、道路・河川・農業などの各種公共事業について調査・計画・設計・施工等に係る各種資料ならびに図書を作成し、関連事業の整合を確保した総合的な事業執行を支援し、発注者のパートナーとしてその役割を担っていきたいと考えています。

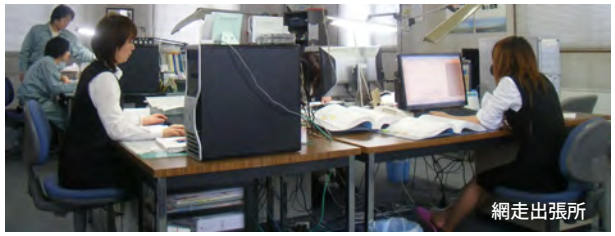
業務紹介1　資料作成業務

●平成２１年度実績
網走道路事務所管内　国有林協議資料等作成外一連
網走開発建設部管内　維持事業資料作成
網走川河川測量外　資料整理

公共用地の円滑な確保、諸制度の活用・拡充等による土地利用制約に対応する各種協議資料を作成します。

また、既存ストックの維持・修繕・適切な運用に向けた資料作成、地域特性の実情やニーズを踏まえた道路行政マネジメントの取り組みとして、道路利用者の満足度調査やアンケート調査等も行っています。

業務内容が、より高度化・多様化・複合化するなか、発注者の要求事項を確実に遂行するべく、本社ならびに各支店との連携をはかりながら、「迅速・高品質・確実」な成果の提供を実現します。


網走出張所

業務紹介2　環境調査等業務

●平成２１年度実績
網走開発建設部管内 道路環境センサス調査
3・4・4 斜里網走通外改築工事（交付金）（家屋調査）
佐呂間別川 広域河川改修工事（芭露地区）（騒音・振動調査）

今日の環境問題の特質として、地球温暖化やオゾン層の破壊に代表されるように、地球的規模で対応すべき問題の顕在化と、経済、社会活動の拡大、生活様式の変化などを背景に、小規模な建設事業による環境への負荷に対しても一層厳しい目が向けられるようになっています。

このような問題への対応として、環境への負荷と事業実施の接点の下に、騒音・振動、水質汚濁等の環境にマイナスインパクトを与える諸要因について調査検討を行い、多種多様な条件に対応した手法を提案します。

また、各種事業における環境影響の予測と評価ならびに保全対策の検討、さらには「環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築」を目指して取り組んでいきます。

☆大気環境：大気質・騒音・振動・悪臭・その他
☆水環境：水質・底質・地下水・その他（河川流量）
☆その他：地質・地盤・日照阻害・電波障害

河川切替工事での騒音・振動調査

事例1　事業損失防止調査

事業損失とは、公共事業の施行により発生する騒音・振動、日照阻害等による不利益、損失または損害をいいます。

公共事業の施行者は、可能な限り計画上または工事上の配慮により損害等の発生を回避する責務がありますが、当該事業損失が不可避的に発生した場合は、原因と結果との因果関係を証明する必要があります。

①因果関係の調査は、起因となる事象の質的・量的・時間的な実態と、結果との関連性を検討することになります。

②的確な判断、迅速な対応が要求される事業損失防止調査は、補償部門と連携のもと、蓄積した経験、人材等のストックを活用し、計画段階から実施にいたるあらゆる場面において適切な対策等を提案します。

事例2　沿道環境対策の検証

地球温暖化防止のためのCO_2吸収源として、緑は大きな役割を担っています。

本事例では、広義には林帯、狭義には防雪林が持つ二次的機能としての環境保全機能を検証することにあります。環境保全機能には、大気浄化機能、騒音減衰機能、防風機能、防霧機能、動植物保全機能があるといわれていますが、ここでは騒音減衰機能を検証しました。

環境影響の評価にあたり「低減」から「回避」という整備水準を目標として、樹林帯と遮音壁の併用、その他の諸対策より環境影響を予測・評価し、環境保全措置を検討していくことが望まれ、そこに林帯の減音効果を定量化することは有意な資料として活用が期待されます。

・・・調査継続中です・・・

騒音測定

●誰もが一度は足を運んだ事のあると思われる喫茶店。一昔前までは市民が気軽に立ち寄り雑談を交わしたりする憩いの場でもありました。しかし、現在ではコンビニやファーストフード店が急増した事により喫茶店の数は激減してしまいました。日々忙しく動いている時代だからこそ、喫茶店と言う場所でスローな時間を過ごし、落ち着いてみるのも良いのではないでしょうか？？と言う事で今回は喫茶店を特集してみました★

オホーツクの魅力ある喫茶店

●まず始めに喫茶店やコーヒーについて軽くご説明をさせていただきます♪　●喫茶店とは「喫茶を提供する店」と言う意味で、主に店内でコーヒーや紅茶など、酒類を除く飲み物や茶菓を提供する飲食店（茶房）を言い、食品衛生法施行令第35条では、喫茶店営業を「喫茶店、サロンその他設備を設けて酒類以外の飲み物又は茶菓を客に飲食させる」営業とされています。●「コーヒー」はアラビア語で「カフワ」が転訛したもので、元々ワインを意味していたカフワの語がワインに似た覚醒作用のあるコーヒーに充てられたのがその語源と言われています。それでは我々、ドカン取材班が取材してきたオススメ喫茶店をご紹介します♪

北見市

珈琲工房 ばんかむ

北海道北見市美山町39-55
TEL.0157-25-2010
定休日／第2・4木曜日
営業時間／8:00～23:00
駐車場／12台完備

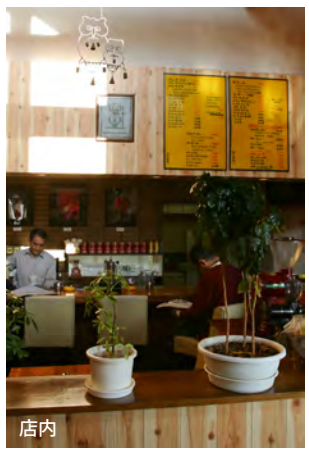
「珈琲工房・ばんかむ」は、昭和49年から喫茶店を営む35年の老舗です。ジャズが流れる店内の壁一面には、地元の写真家や画家の様々な作品が定期的に入替え展示されています。我々、ドカン取材班はマスターお薦めのコーヒーを２種類頂きました♪

一杯目は、「ターキッシュコーヒー」（400円）。ターキッシュコーヒーはトルコで飲まれているコーヒーなのです。作り方がちょっと変わっていて「イブリック」と言う器具を使いコーヒー豆を細かく（粉末近く）したものを「イブリック」の中にお湯を入れ、沸して、その上澄みを飲むコーヒーなのです。普通のコーヒーとは違いカフェインが飛び、ほどよい苦みが食後の一杯にはとても良く合います。

二杯目は、「ルシアンコーヒー」（通称：ホットモカジャバ）（460円）。このコーヒーはロシアで飲まれているもので、コーヒーにココアを足したものです。「コーヒーはちょっと苦手」という方にも大変飲みやすくお薦めです。飲んだ最初はココアのほのかな甘さが感じられ、後味はコーヒー特有の苦みもしっかりと味わえるコーヒーでした。
その他にもブレンドコーヒー（400円）やブルーマウンテンNo.1（460円）などのコーヒーや紅茶を各種取り揃えており、コーヒー豆は小売販売をしています。

豊富なフードメニューやデザート類は、そのすべてがお店の手作りというこだわりようです♪また、朝からの営業なので「モーニングセット」（650円）もオススメです。バターたっぷりの厚切りトーストに、ハムエッグとサラダとコーヒーが付いてきます☆ちょっと贅沢な朝を迎えられるお得なセットメニューです。

たまには日常の喧騒から逃れ、心地よいジャズに包まれた店内で美味しいコーヒーを味わいながら絵画や写真を鑑賞し、ゆったりとした時間を過ごしてみてはいかがでしょうか★


店内

モーニングセット

外観

北見市

アンクルハウス

北海道北見市高栄東町1-24-14
TEL.0157-23-7582
定休日／第1・3木曜日
営業時間／11:00～22:00
駐車場／６台完備

「アンクルハウス」は、全面ガラス張りで自然光が惜しみなく降り注ぎ、アンティーク雑貨が並べられた店内は、ゆっくりと静かに過ごしたい時に行きたくなる雰囲気を持つオススメのお店です★
コーヒー、紅茶の種類も豊富でアレンジも多種多様♪特にオススメなのがマスター渾身の手作りケーキ♪（各種500円）常時５種類程の美味しそうなケーキがディスプレイされています。ドカン取材班はさっそくケーキを頂きました☆

まずは「シブースト」、カスタードクリームの中にリンゴが入っており、上にはカラメルがかかっているケーキです。味はカスタードの甘みの中に、リンゴの酸味がアクセントとなり上品で食べやすく、上のカラメルは苦み・甘み共に控え目で香ばしさがケーキ自体の味を引き締めていてとても美味しいケーキでした。このシブーストはとても手間のかかるケーキのようで完成までには12時間はかかるそうです。是非、皆さんも一度ご賞味あれ！！　また、季節ごとにケーキの種類が変わります。

１月から５月までは春を早くも感じさせる２種類の和菓子風ケーキ。まず一つ目は、「桜花」。桜餅を洋風にアレンジした見た目が華やかなケーキ♪ケーキの上には道明寺をあしらい、とても綺麗な仕上がりで甘さ控えめの春を感じることの出来る美味しいケーキでした☆

二つ目は、あずき・抹茶を使用したケーキ「嵐山」。このケーキは層になっていて下からあずきと抹茶のムース、その上には白あんと白ゴマのムース、さらに上にこしあんと黒ゴマのムース、一番上に「食べるお茶ゴマ」が振りかけてあり、まさに大人の味のケーキでした★

夏は「ババロア」、「アイス」、「シャーベット」、秋・冬は「マロンパイ」、「アップルパイ」と季節に合った様々な食材を使用したケーキやデザートがラインナップされていて、すべて持ち帰りもできます。隠れ家的な喫茶店で美味しいコーヒーやケーキを食べながら自分にとっての大切な時間を過ごしてみてはいかがでしょうか★

店内

ケーキ「桜花」

外観

常呂町

cafe しゃべりたい

北海道北見市常呂町常呂204
TEL.0152-54-3942
定休日／月曜日
営業時間／11:00～18:00
駐車場／近隣に駐車場有

「Cafeしゃべりたい」は、常呂町に昭和55年にオープンした、オホーツク海を真近に見る平屋のお洒落な喫茶店です。
マスターが他界し、店を閉めていましたが大勢のお客からのラブコールを受けてママが再度営業を始めました。いつも店内は賑わっていて、当社員の中にも「しゃべりたい」のファンがいます☆

中でも人気のメニューが「流氷ソーダ」（680円）です。オホーツク海のすぐ近くにあるお店に相応しい品名で、青いソーダは海をイメージし、その上にダイナミックに乗ったアイスクリームが流氷をイメージさせる迫力あるクリームソーダです。４年ほど前に公開されたカーリング映画「シムソンズ」で、主演の加藤ローサがこの流氷ソーダを美味しそうに飲んでいた姿を覚えている方もいると思います。その影響もあって、観光客は必ず注文される程の人気商品です。アイスとソーダの間に時間と共にアイスが溶け出して自然とシャーベット状になり、その部分が特に最高でした☆

そしてもう一品、特に人気のメニューがカレーです。ここのカレーは本当に絶品です。今回は季節限定メニューの「カキフライカレー」（1,080円）を頂きました。カレーの上にカキフライが乗っているシンプルなカレーなのですが、とてもコクがあるのに優しい味のカレーです。カキが採れる１１月から３月位までの季節限定メニューで、サラダが一緒に付いてきます。このサラダにはロメインレタスを使用しているそうで、色が濃くてホウレンソウのようなレタスとのことですが、今回は時期的に食べることができなかったのが心残りでした。また、サラダに使用されるドレッシングはこだわりの自家製で、少し酸味を効かせたアッサリした味です。

他にも、4月から12月位までの季節限定メニュー「ホタテフライカレー」等もあり、カキやホタテ等の様々な食材は、地元常呂町で採れた新鮮な食材を使用しています。いわゆる地産地消です。喫茶店好きな方は季節ごとに足を運び、オホーツクの季節の味を堪能してみてはいかがでしょうか？？

店内

カキカレー

外観

網走市

軽食＆喫茶 停車場

北海道網走市北浜無番地
ＪＲ北浜駅構内
TEL.0152-46-2410
定休日／火曜日
営業時間／ 11:00～20:00
駐車場／１５台程完備

網走から国道244号を海沿いに斜里方面に向かうと、左手に見えてくるJR釧網本線北浜駅構内にある喫茶店です。北浜駅はオホーツク海に一番近い駅（海辺まで20m）で釧網本線の中でも最も歴史のある駅なのです。昭和61年（1986年）7月15日から「軽食＆喫茶 停車場」として、ここ北浜駅で営業を始めたそうです。店内はとてもアンティークでタイムスリップしたかのような錯覚になります。店内には昔の列車で使われていた物が所狭しと並んでおり、窓から外を眺めると、そこには線路と広大なオホーツク海が目の前に広がります★

まず最初に頂いた美味しいブレンドコーヒー♪このアンティークな店内の中で飲むコーヒーはとても時間がゆっくり流れていくのが感じられて、コーヒーや食べ物をより美味しくさせてくれます。飲み物のメニューも35種類程あり、迷ってしまうくらい豊富です。

次に、マスターお薦めの「オムライス」（800円）と、メニューに店名が入る「停車場ランチ」（850円）を頂きました☆
オムライスは見た感じは普通のオムライスなのですが、食べてみてビックリ！！オムライスの中身が海鮮♪さすがオホーツク！！と言った感じです。その中身はエビ、イカ、アサリなど具沢山で玉子はふわふわトロトロ、その上にはケチャップではなくデミグラスソースがかかっています。このデミグラスソースが具材にとても良く合います★

次は「停車場ランチ」。店名が入るだけあって、とてもお得感があり、ボリュームも満点♪
ハンバーグ、目玉焼き、サラダ、ご飯、味噌汁、コーヒーのセットメニューとなっています。

ハンバーグにはデミグラスソースがかかっていて、何か懐かしい感じで、味わい深い美味しいハンバーグでした。さらに目玉焼きは半熟で黄身を破ってハンバーグと一緒に絡ませると、さらに美味しく頂けました。サラダには「停車場特製ドレッシング」が使われていて、これがまた美味しい☆

１日数本停車する列車と、辺り一面のオホーツク海を眺めながら、１分・１秒の時間の流れを感じてみてはどうでしょうか★

店内

停車場ランチ

外観

今回の取材にご協力頂いた関係者の皆様方にお礼を申し上げますと共に、紙面の都合上満足な内容をお届けできず、お詫びを申し上げます。ここで紹介できなかったものは当社HPに順次掲載予定ですので、是非アクセスしてみてください。
ホームページアドレスは、http://www.dobokukanri.co.jp/
●誌面の情報は、当社職員が独自に取材したものです。発行責任者：斉藤幹次（取締役副社長）制作：ドボク管理 地域情報誌編集室（〒090-0801 北見市春光町1-24-3 TEL.0157-26-3321 FAX.0157-22-7508）